

福祉はやし 2024 第46号

発行 高松市林町329-1 林地区社会福祉協議会

林地区民生委員児童委員協議会
会長 佐々木 武夫

日頃、林地区民生委員児童委員協議会に対しご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
つきましては、本年二月一日付で民生委員児童委員（以下、民生委員）の交代（一名）がありました。私たち民生委員は常に地域住民の立場に立ち、身近な相談相手として、そして必要に応じ関係機関への「つなぎ役」として支援活動を行っております。
お困りのことがあれば担当地区の民生委員にお気軽にご相談ください。
今後とも皆様の変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。



◎新任民生委員(敬称略)
真鍋 典子

前任者同様
よろしく申し上げます。
◎退任民生委員(敬称略)
辻 里栄子
林地区のために長い間ご尽力賜りありがとうございました。

林地区民生委員児童委員一覧

令和6年2月1日

氏名	住所	電話番号	担当地区	備考
佐々木 武夫	林町286-2	865-6640	林町(亀の町、ニュー団地、コモンライフ林)	会長
島谷 富士子	林町1168-1	867-8077	林町(天皇東、天皇南の一部、スマートコモンシティ林町、エルプライト林)	副会長
高島 数秀	六条町446	867-9216	六条町(青木、貢、貢西、貢南、南下所、マリオン六条団地)	副会長
大熊 安子	林町2556-11	866-1635	林町(天皇西、天皇北、サントノーレ式番館、エスポワール林)	
太田 多美子	林町791-2	866-0046	林町(宮西、西原東の一部、デザインタウン林、クリアガーデン林町)	
林 貢一	上林町451	889-4720	上林町(本村西中林の一部、東下所、東中林、グリーンビレッジ上林、いこいまち上林)	
岩本 富子	六条町242-3	869-1057	六条町(川東、中筋、睦団地)	
佐々木 まり子	林町2545-16	865-3567	林町(さこ西、サーパス林町、サーパスさこ公園)	
美野 みちよ	上林町577-1	889-3431	上林町(西下所)	
野田 米五郎	林町1036	090-3789-5451	林町(天皇南の一部、林町住宅、ウッディータウン林)	
岡 弥生	上林町417-2	889-2503	上林町(本村西中林、ラ・プエルタ上林I)	
牛熊 桂子	林町2033	865-2202	林町(下下所、中央団地)	
外山 強	六条町977-3	865-2351	六条町(下所、下り原)	
藤井 昭次	六条町1286-3	866-6929	六条町(乾南、乾北)	
関 広美	林町2510-16	866-5650	林町(さこ東、サーパス林町第二)	
熊野 武雄	林町1361-1	867-8122	林町(上下所、アイランドコート林町、サントノーレ高松中央)	
真鍋 典子	林町826-3	867-4789	林町(西原西、西原東の一部、あさぎ)	
山中 美妃子	林町2561-2	887-5787		主任児童委員
富永 真由美	上林町131-3	888-1179		〃

民生委員児童委員は地域住民の身近な相談相手として支援活動に努めております。
お困りのことがあればお気軽にご相談ください。

ご芳志のお礼

林地区社会福祉協議会事業資金として、ご親族のご逝去に際し、ご寄付をいただきました。
ここにご芳名を記し感謝の意を表します。

六条町 故 高松 勝代 様
ご遺族 晃 様

令和5年度 赤い羽根共同募金 歳末たすけあい運動 お礼
日本赤十字社活動資金協力

令和5年度の赤い羽根共同募金、歳末たすけあい運動、日本赤十字社活動資金につきましては、地域の皆様の多大なるご理解とご協力により、次のようになりました。

赤い羽根共同募金	1,117,850円
歳末たすけあい募金	267,000円
日本赤十字社活動資金	816,600円

地区内の自治会および関係企業からのご厚志に対し、深く感謝申し上げます。

笑顔いっぱいのにんに

林地区社会福祉協議会会長

山本 修

令和6年お正月の能登半島地震にはとても胸が痛み、被災された方に対して心よりお見舞いを申し上げます。いつもであれば年の初めで笑顔あふれる時だけに悲惨さが際立ち、災害は時や場所を選ばないことを痛感させられました。また改めて地震の揺れによる被害の深刻さも実感します。南海トラフ地震でも同じような被害が想定されています。災害初期段階は地区のマンパワーが重要です。本協議会では、林地区のみなさんが安全・安心で楽しく充実して過ごしていける環境づくりと人づくりに取り組んでまいりました。今年度新しく「親子で花いっぱい！林」を高松市共助の基盤づくり事業の一環で実施しました。小さい子どもさん達がお家の人やボランティアスタッフさんと一緒に花の苗を植えました。自分の家で育てるだけでなく、今回は30個のプランターを、「高松和貴こども園」「林にこにこ保育園」「にこにこ保育園」「サンシャインこどもの森」「あさがお保育園」に贈呈しました。「ちょボラ」(ちょこつとボランティア)の体験でした。笑顔の様子は本紙をご覧ください。また、「ハッピーライフはやし」では晩秋の西讃をバスで巡りました。新しい出会いもあり、車中は会話が弾み笑顔あふれる楽しいひとときでした。
災害時に声をかけ合い助け合えるように、平常時こそ奉仕と信頼の気持ちを培うことが肝要だと思えます。明るく安心して暮らしている「笑顔いっぱいのにんに」を目指して、林地区の地域福祉に貢献して参ります。本協議会に対するご理解とご協力を今後ともよろしく願います。



高松の空の玄関口として長い間親しまれてきた高松空港が1989年12月15日に閉港となりました。最終便が飛び立つのを、多くの人が見送りました。

Playback
プレイバックシリーズ
第2弾
1990(平成2)年
福祉はやし第12号より

防災学習に思いこい

林地区婦人会 会長 佐々木 誠子

今年一月に開催いたしました防災学習は、香川大学危機管理の専門家、野本粹浩客員教授の講演と平成十六年の台風で浸水被害に遭われた地域の方お二人にお話を聞きまし



野本先生の講演からは、災害時に避難勧告を待つのではなく、大雨警報や洪水警報、河川情報等を基に、自分で避難を決めて行う。そのためには色々な方法を駆使し、情報収集することが大切であると学びました。

また、地域の方の二メートルを超す水位に見舞われたというお話の中で「災害に遭うのは一瞬、そして全てを失う」という言葉は胸にこたえました。さらに、床上浸水に遭われた方の「水を含み使えなくなった畳を運ぶとき重くて」という言葉に、

あの台風の直後、畳や散乱する稲束を目にし、災害の恐ろしい爪痕をまざまざと見た思いがしたことが蘇りました。これらの貴重なお話を基に、水害だけでなく地震への備えや、林地区の急激な市街化により田畑が宅地化し、周辺の水路が陥る内水氾濫のこと、それに連動する河川の自動堰のことなど、様々な問題も浮かびあがり、さらなる防災学習をという思いを抱いたことでした。



健康づくり活動についで

林地区保健委員会 会長 太田 哲子

地区保健委員会は、食生活改善料理教室や年間を通じての介護予防事業など、地域住民の健康維持、増進に関する様々な活動を行っています。

【健康講座】

地区役員を対象に年3回程度、健康講座を開催しています。医師による講演や健康運動指導士の健康体操など、毎回、熱心に受講していただいています。

「認知症」手術で治るもの治らないもの」講師 藤本知士先生（香川県立中央病院 脳神経外科医）



みんなで健康寿命を延ばしましょう！

【献血】毎年4月にハローズ六条店で献血をしております。今年も4月に行う予定ですので皆様ぜひ献血にご協力お願いします。



【がん検診】

結核・肺がん集団検診も行っています。



コロナを乗り越え、様々な形で戻ってきた学校行事

高松市立林小学校 校長 小柳 義仁

今年度は、新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類に移行したことにより、制限や中止を余儀なくされていた学校行事を再開することができました。行事の中には、コロナ禍において取り入れた手法も残しながら新たな形で再開したものもあります。ここでは、紙面の都合上、4つの行事に絞って紹介させていただきます。

【避難訓練】

5月15日に、火災を想定し全校生が一斉に運動場に避難するという訓練を実施しました。全校生が一斉に避難するという訓練は、コロナ禍においては密を避けるためにできませんでした。4年ぶりの実施でした。訓練を通して大勢の人が一斉に移動することで、いざという時に注意すべき点を確認することができました。

【運動会】

5月27日に、今年度は二年生ずつ運動場に出て行いました。もう一つの学年の発表を見ることは久しぶりでした。運動会には自分が参加するだけでなく、友達と協力しながら演技したり、他学年の発表を応援したり



することにも意義があります。かつてのように、全校生で実施することはできませんでしたが、保護者の大きな拍手は子どもたちの励みになっていました。

【人権集会】

11月28日に、人権集会を行いました。昨年度は一学年ずつ体育館に入って発表しましたが、今年度は三学年ずつで行いました。人権月間に学んだことをもとに発表したり、他の学年の発表を見たりして、人権についてみんなで考えました。

【地区児童会】

地区児童会も4年ぶりの実施で、1月17日に今年度の2回目を行いました。2回目のテーマは防災学習。家が近い児童どうしがクイズを通して防災について考えたり、新聞紙でスリッパを作ったりしました。元日に発生した能登半島地震のように、災害は「いつ」どこから起きるので、日ごろから備えておくことの大切さについて考えました。



このように、学校行事を通して体験的に学ぶことはとても大切です。今後も、地域の皆様には本校児童のために、ご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

林地区で豊かな心が育つ子どもたち

高松市林こども園 園長 松村 三恵子

林地区の皆様におかれましては、子ども達の成長をいつも温かく見守り、支えていただいています。心より感謝申し上げます。

【サンタさんが来てくれたよ！】待ちに待ったクリスマスの日。鈴の音が聞こえて来ると、大きな袋を持ったサンタさんが登場すると、「わあーサンタさん」と、目をキラキラと輝かせていました。サンタさんからプレゼントをもらうと大喜びの子ども達でした。素敵なクリスマスになりました。



【お正月遊び】

いろいろなお正月遊びを経験しました。餅つきごっこ、こま回し、けん玉、羽根つき、お手玉など、自分で好きな遊びを選んで遊びました。「べったんこーべったんこー」の掛け声に合わせて、きねを力強く振り上げていました。

初めて経験する遊びもありました。子ども達はすぐに遊びに夢中になり、友達や先生と一緒に遊びの楽しさを感じていました。「また、明日も遊びたい」と、自然に笑顔になりゆったりとした時間を過ごしました。



【消防出初式に参加して】令和6年1月7日サンメッセ香川で開催された消防出初式に参加しました。林こども園では、毎月、全園児が参加し避難訓練を行い、火災、地震の怖さや命を守る大切さについて学び、急な災害に備えています。出初式ではいろいろな消防車や災害の緊急車両、消防団員の方の様子を見て、自分達の安全の為に活動してくれていることに感謝の気持ちをもつ機会になりました。特に1月の震災をふまえて「今、できること」について再確認をし、園と家庭、また地域が一体となり、今後の対応について様々な場合を想定して行動できるように子ども達にもしっかり伝えていきたいと思っています。



子ども達は林地区の方の温かな優しさを感じながら、健やかに育っています。これからも地域の方とのつながりを大切に、地域の皆様と共に子ども達の成長を支えていきたいと思っています。

❀ 親子で花いっぱい 林 ❀

令和5年12月3日(土)

林地区をみんなで花いっぱいの素敵なまちにしよう!



土の山から移植ごてでプランターに土を入れていきます。

春までずっと咲き続けてくれたら嬉しいなという思いを込めて、親子でパンジーやピオラをプランターに植えました。大きいプランターは地区内のこども園・幼稚園・保育園などへ寄贈し、小さい方は自宅へ持ち帰り育てています。

共助の
事業
つくり

こっちも植えていいの?

もっと植えようよー

楽しくなってきた子どもたちは次から次へ。



大きいプランターも全部植えて、終了!



友愛訪問

地域の一人暮らし高齢の方にお届けしました。



ありがとうございます。お友達といっしょにいただきます。

昨年末にお菓子の詰め合わせを届け、とても喜んでいただきました。



林小学校4年生の子どもたちから手作りのメッセージカードをいただきました。かわいいイラストとともに地域の方への感謝といったわりの言葉が添えられています。

地域福祉
活動

子育て支援

コミュニティセンターの子ども講座に参加している子どもたちに、社会福祉協議会からクリスマスプレゼントが届きました。子どもたちはとても喜んでいました。

かわいいね。よかったね~

たんぽぽルーム



どうもありがとうございます!

なかよしランド



わーい! サンタさんだー

ハッピーライフはやし

「ハッピーライフはやし」は、慣れ親しんだ林地区で、いつまでもみんなで楽しく過ごしていきたいという思いで誕生しました。

75歳以上の林地区在住の方を対象に、初回は新型コロナがやや落ち着いた頃、近場の屋島方面へお出かけしました。また、2回目は少し足を延ばして西讃地域を巡りました。

~ やしまーる散策 ~ 令和5年3月16日

屋島(やしまーる見学) ~ 昼食 ~ 道の駅源平の里むれ

支え地
事業
合い



屋島に到着! 笑顔で記念撮影

まずは屋島寺へ



久しぶりね

街や瀬戸内の海がきれいだね~



“やしまーる”から



皆で食べるとおいしいね



~ 秋深き西讃を巡る ~

令和5年11月29日

道の駅たからだの里さいた ~ 香川用水記念公園 ~ 昼食 ~ 銭形砂絵展望台 ~ 四国霊場第75番・普通寺

水の資料館でのお話



紅葉の一番いい季節!



あれが銭形! 大きいね



普通寺さんにお参りできるなんて! 良かったわ~

皆さんとても楽しかったようで、次回を心待ちにされています。

担い手さん募集!

時間に余裕のある方で、ボランティアを始めたい方、高齢者の手助けをしていただける方、お待ちしております!

●ふれあいサービス林事務局：080-2979-5495

みんなでささえあい あんしんして くらせるまちに

ふれあいサービス林

(訪問型サービスB)

住み慣れた林地区で安心して暮らせるよう、林地区住民の方が日常生活のお手伝いをします。

ご利用できる方：

林地区在住の65歳以上の「ひとり暮らしの方」、「高齢者世帯の方」で、

- ①要支援1、2の認定を受けた方
- ②基本チェックリストで事業対象と認定された方

サービス内容

お買い物



ちょっとした日常生活をお手伝いします。

ゴミ出し



●利用料金 1回 100円(60分以内)、1か月最大5回まで

草ぬき

(敷地内)



室内外清掃



3



1



4



2

福祉

介護

何でもご相談ください。

ご相談・お問い合わせは、



社会福祉法人 高松市社会福祉協議会

福祉に関するご相談はこちら：087-811-5666

介護に関するご相談はこちら：087-806-0500

敬老会

令和5年9月9日(土)

対象者 1,396名
(男性 575名、女性821名)

ドライブスルー方式も定着し、日差しが強い中、安全第一を心掛け誘導しています。祝い品の梅干しも毎年大変好評で、喜ばれています。



会 員 募 集 !!

林地区
老人クラブ
連合会

林地区老人クラブ連合会では、一緒に楽しく活動できる会員を募集しています。春と秋には楽しく活動できる運動会や、時にはミニコンサートなども行い親睦を深めています。さらに、小学生との野菜栽培など世代間交流も行っています。

私たちと一緒に活動を行い、楽しく過ごしませんか。

興味のある方、入会を希望する方はお気軽にお問い合わせください。お待ちしております。

会長 宮井和弘 087-889-3446

春の運動会 / 長池中央公園



全員でラジオ体操



恒例の玉入れ!



おなじみの「炭坑節」を全員で踊ります。

グラウンドゴルフ

毎週月曜日・水曜日・金曜日
長池中央公園グラウンドで
楽しんでいます。

